

あさお区社協 ことも新聞

発行：麻生区社会福祉協議会 広報啓発部会 2020年3月発行

川崎市麻生区社会福祉協議会

川崎市麻生区万福寺1-2-2

新百合21ビル1階

☎ 地域課 044-952-5500

☎ ファックス 044-952-1424

✉ メールアドレス info@asao-shakyo.com

ホームページ

http://www.kawasaki-shakyo.jp

麻生区社協



みんなでささえる みんなのふくし



社会福祉協議会とは、地域でみんながしあわせに安心して暮らせるようになるにはどうしたらいいか、わたしたちひとりひとりや一つの団体では解決できない問題などを、いろいろな人・団体が集まって話し合い、みんなが支えあって暮らせるように活動を進めている民間の団体です。

社会福祉協議会を
略して**社協**と
いいます。

社 会 = 住んでいる地域

福 祉 = しあわせ

協議会 = みんなで話し合うこと

麻生区社協の移送サービスについて

麻生区は、坂が多い地域がたくさんあり、車イスに乗っている人や介護が必要なお年寄りなど、なかなか歩いてバス停や駅に行けなかったり、路線バスや電車に乗ることが困難な人がいます。麻生区社協では、車イスごと乗れる車（福祉車両）を1台持っています。その福祉車両を運転するボランティアによって、ご自宅から病院などへの送迎を行い、外出のお手伝いをするサービスを行っています。



福祉のきもち × ボランティア

ボランティア活動とは身近なところで、できることを・自分からすすんで・活動することです。例えば、車イスに乗っている人などがエレベーターに乗る時、エレベーターの階数ボタンの位置が合わなくて、押せない時があるんだって。そんな時には、「何階ですか？」と声をかけて、代わりに階数のボタンを押すことも1本の指でできるボランティア。

福祉にかかわるボランティアをしてみたい！知りたい！という時には、麻生区社協ボランティア活動振興センター（TEL952-5500）にご相談ください。

突撃取材!

学校の授業におじゃましました

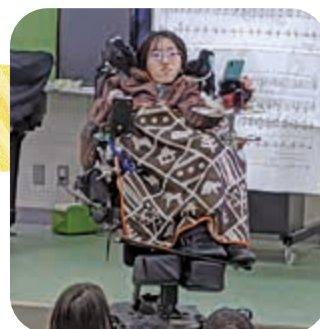


麻生区社協では、学校の授業などで実際に障がいがある人にお話をしてもらったり、車イス体験など『福祉』を学ぶためのお手伝いをしています。令和元年度は35件3,822人(延べ)が学びました。

令和2年1月24日、
岡上小学校4年生の
『総合的な学習の時間』の
授業を見学取材させて
もらいました。



お話をしてくれた方(講師)
身体障がい者(電動車イスユーザー)
やまぎし れいみ
山岸 玲美さん



山岸さんは1歳6カ月の赤ちゃんの時に脊髄性筋萎縮症:SMA(spinal muscular atrophy)の2型とわかりました。山岸さんの説明によると体の筋肉が弱っていく病気だそうです。

立つこと、歩くことができないので、3歳の頃から電動車イスを使い、現在は呼吸をする筋肉も弱いので、息が苦しくなる時があり、人工呼吸器も使って生活をされています。

山岸さんの電動車イスはスウェーデン製の外車で、手元には、自分で操作ができるようにコントローラーやコントロールパネルがあり、授業中にも実際に車イスの高さやリクライニングの操作をしてくれました。みごとに車イスが動くのでみんなからは「オー」という驚きの声があがりました。



また、小学校、中学校、高校、大学と地元の学校に通われた学生時代の話もしてくれました。当時、電動車イスで学校生活が送れるように校内の環境を整えたり、また、山岸さんの正直で明るい性格によって、同級生たちは自然と山岸さんのできないところを手伝ってくれたそうです。車イス生活でも同級生とまったく変わらない学校生活がおくれ、学生時代の自慢は学校の行事を休まなかったことだそうです。

最後に「環境がいろいろ工夫されていれば(車イスでも)できる」とおっしゃって、スキーや海水浴に行った時の写真もみんなに見せてくれました。

みんなからの質問(一部)

- Q 困ることは? A (車イスだから)専用のところしか使えないのに、エレベーターや障がい者用トイレがなぜか満員で使えないこと。
- Q 寝る時は? A 寝る時は呼吸器をつけて、動物のぬいぐるみと一緒にベッドで横になって寝ている。
- Q お風呂は? A 抱きかかえてもらい、ゆぶねに入れば、身体が浮くので、お風呂に入っていられる。
- Q 電動車イスや呼吸器の地震などの災害時の電気の備えは? A 電動車イスや人工呼吸器が一時的に使える程度の発電機を家に備えている。



感想



車イスの生活
がわかった。



車イス生活
の大変さが
わかった。



車イスの人など困っていた人が
いたら助けてあげようと思った。

車イスの貸出をしています!

ケガや病気等で、一時的に車イスの利用が必要な麻生区民のみなさまに、無料で車イスをお貸しいたします。

- 貸出及び返却場所: 福祉パルあさお(万福寺1-2-2 新百合21ビル1F)
- 貸出期間: 貸出日から1ヶ月以内
- 対象者: 麻生区にお住まいで高齢、障害、病気、けが等の理由で車イスの利用が一時的に必要な方
(※諸制度・サービスが優先になります。)



介助型車イス



自走型車イス



子ども用車イス

※貸出できる車イスの台数には限りがありますので、空き状況を事前に確認(TEL952-5500)の上、来所ください。



編集後記

この新聞が届くころには、新しくクラスメイトや先生がかわった人もいるのではないかと思います。入学、進級おめでとうございます。

春は何かと新しいスタートの時期ですので、福祉や社協についても知ってもらえたらという思いで、この新聞をつくりました。この新聞の感想やご意見などありましたら、麻生区社協までご連絡ください。

問合せ 麻生区社会福祉協議会 地域課
TEL 044-952-5500
FAX 044-952-1424

